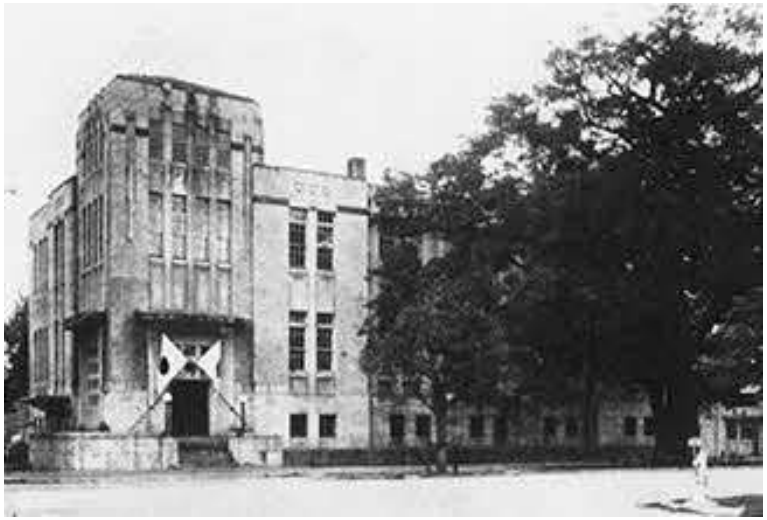
資料１－１

１　北海道立近代美術館の概要

(1) 沿革

昭和４２（１９６７）年に札幌出身の画家・三岸好太郎のご遺族から、作品２２０点が北海道に寄贈されたのを契機に、旧北海道庁立図書館（中央区北１条西５丁目）の建物を道立美術館として開設。（なお、同施設は、その後、道立三岸好太郎美術館、道立文書館別館として役割を変え、現在は、北菓楼札幌本館）

その後、地域性と国際性を併せ持つ総合的な近代美術館の構想のもとに、昭和４７（１９７３）年発足の新美術館建設準備室を経て、昭和５２（１９７７）年７月２１日に現在の近代美術館が開館。



1　北海道立近代美術館の概要

(2) 施設の概要

■ 総工費　　約３０億１千６００万円
［１９８７年３月　第２収蔵庫増設（工費　約１億６千万円）
２０１２年３月　大規模改修工事（工費　約３億４千７００万円）］

■ 敷地面積　　１９，１５２．９５㎡

■ 延建物面積　９，１６０．０８㎡（地上３階地下１階）
［展示室Ａ　１，７７７㎡　展示室Ｂ　１，０９４㎡
第１収蔵庫　５８７㎡　第２収蔵庫　２２３．２㎡］

(3) 管理運営

■ 管理運営　　直営　（所管：教育委員会）

■ 職 員 数　　行政職　９名　研究職１４名　非常勤１４名（館長含む）

■ 予　　算　　令和３年度　　３億１，０００万円
［維持運営費　２億７，０００万円
事　業　費　　４，０００万円］

1　北海道立近代美術館の概要

【１階　ホール】

売店（（一社）北海道美術館協力会運営）があり、ミュージアムコンサート等が開催されます。

アルス
【１階　ARSコーナー】
(ARS＝アート・レファレンス・サービス)

質問コーナーでは、ボランティアが美術や展覧会に関する情報を提供しています。

1　北海道立近代美術館の概要

【２階　ロビー】

多彩な彫刻が設置された前庭を一望できる休憩コーナーです。

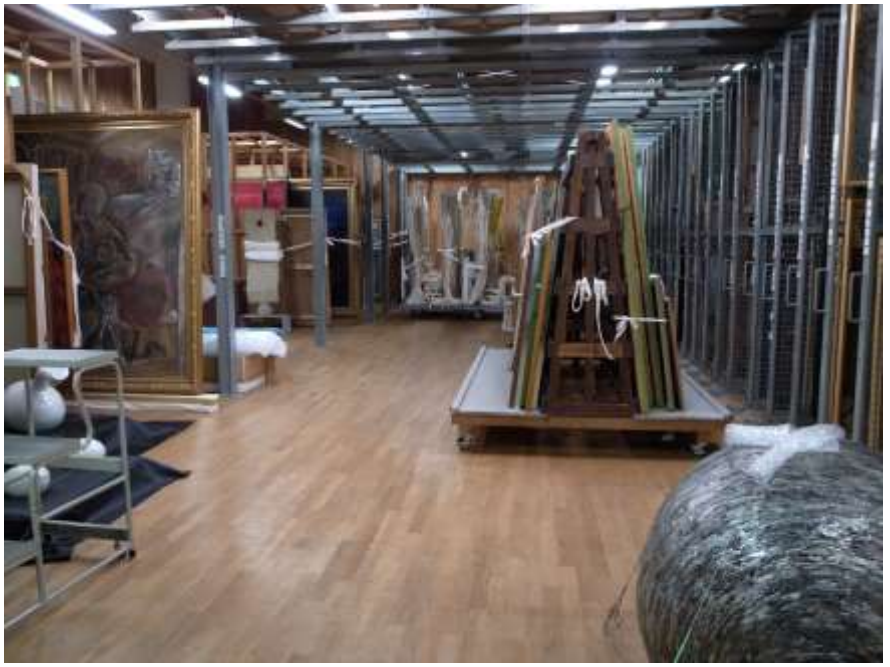
【２階　カフェ】

展覧会後にコーヒーや軽食でゆっくりとくつろいでいただけます。

1　北海道立近代美術館の概要

【講堂】

展覧会に関連した講演会など美術に関するイベントを行っています。
（定員：２３９名）



【収蔵庫（第一収蔵庫）】

第二収蔵庫と併せて約6.000点の作品・資料を保管しています。

1　北海道立近代美術館の概要

（４）収蔵品

○地域性と国際性
○５つの収集方針
○5,660点（2021年３月末現在）

北海道の美術

北海道ゆかりの作家の作品を、幅広く、系統的に収集。2,789点

日本近代の美術

北海道美術の動向と関連する、日本近代の作品。455点

エコール・ド・パリ

パスキン、シャガール、ローランサン、藤田嗣治など。306点

ガラス工芸

日米欧の近代のガラス作品、世界の現代のガラス作品など。1,258点

現代の美術

北海道の美術動向に関連した、1960年代以降の作品など。 58点

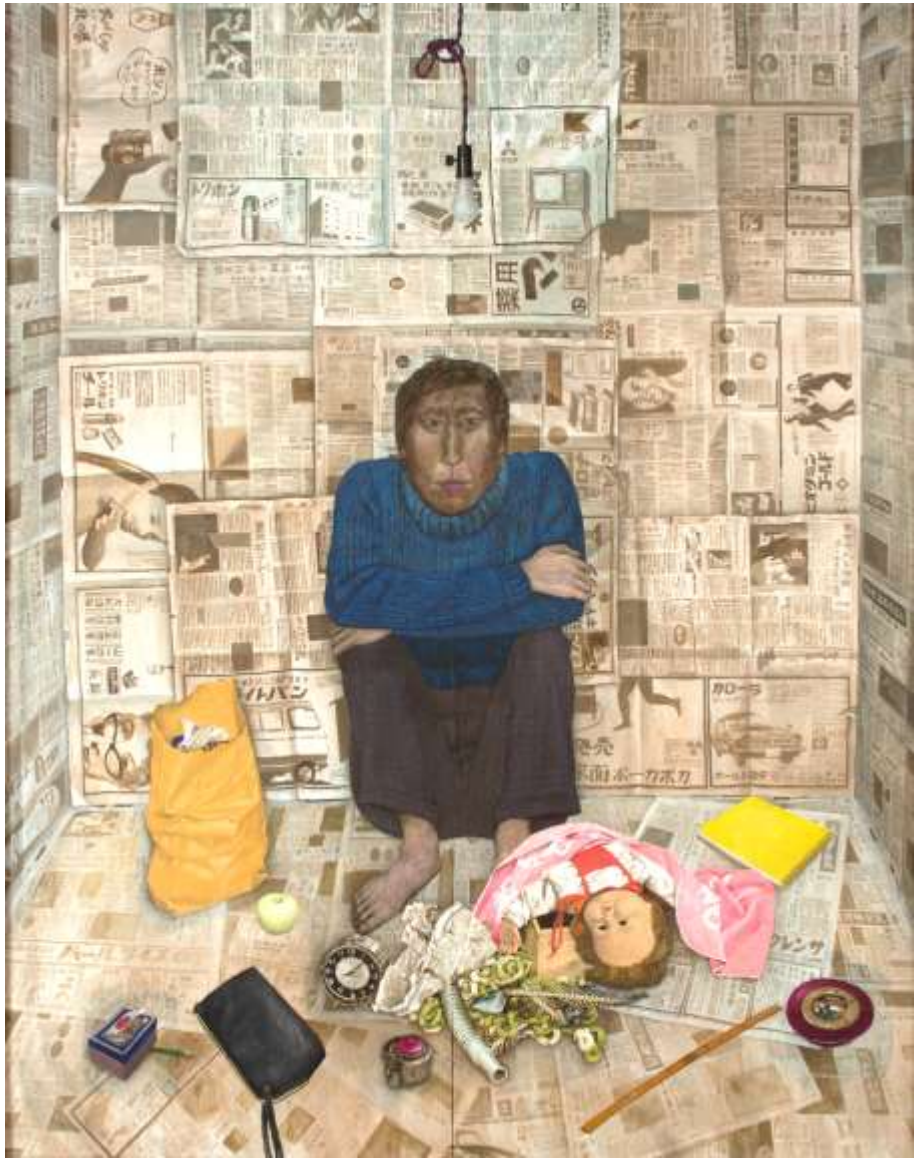
主な作品

北海道の美術

林竹治郎《朝の祈り》1906年
第１回文展入選作

有島武郎の小説『生れ出づる悩み』（1918年）のモデルとなった画家・木田金次郎の《秋のモイワ》1961年

北海道の美術



・NHK「なつぞら」で山田天陽を演じた吉沢亮

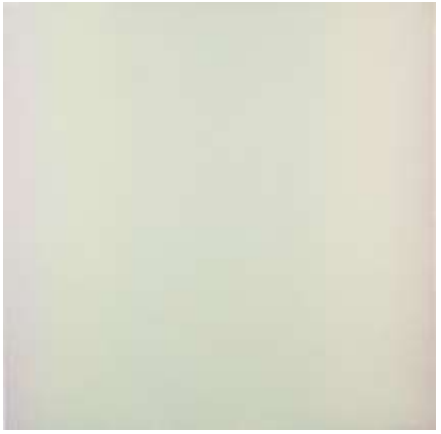
・山田天陽のモデルとなった画家・神田日勝の《室内風景》1970年

北海道の四季を、29メートルの
絵巻に表した
岩橋英遠《道産子追憶之巻》
1978-82年

近年、北海道限定ビールのラベルになった
栗谷川健一のポスター
《赤い馬そり》　1956年

知事公館庭園の彫刻
安田侃《意心帰》
1990-91年（2002年設置）

東日本大震災後、真っ白に塗られた作品
杉山留美子《HERE NOW あるいは難思光-6》
2011年



日本近代の美術

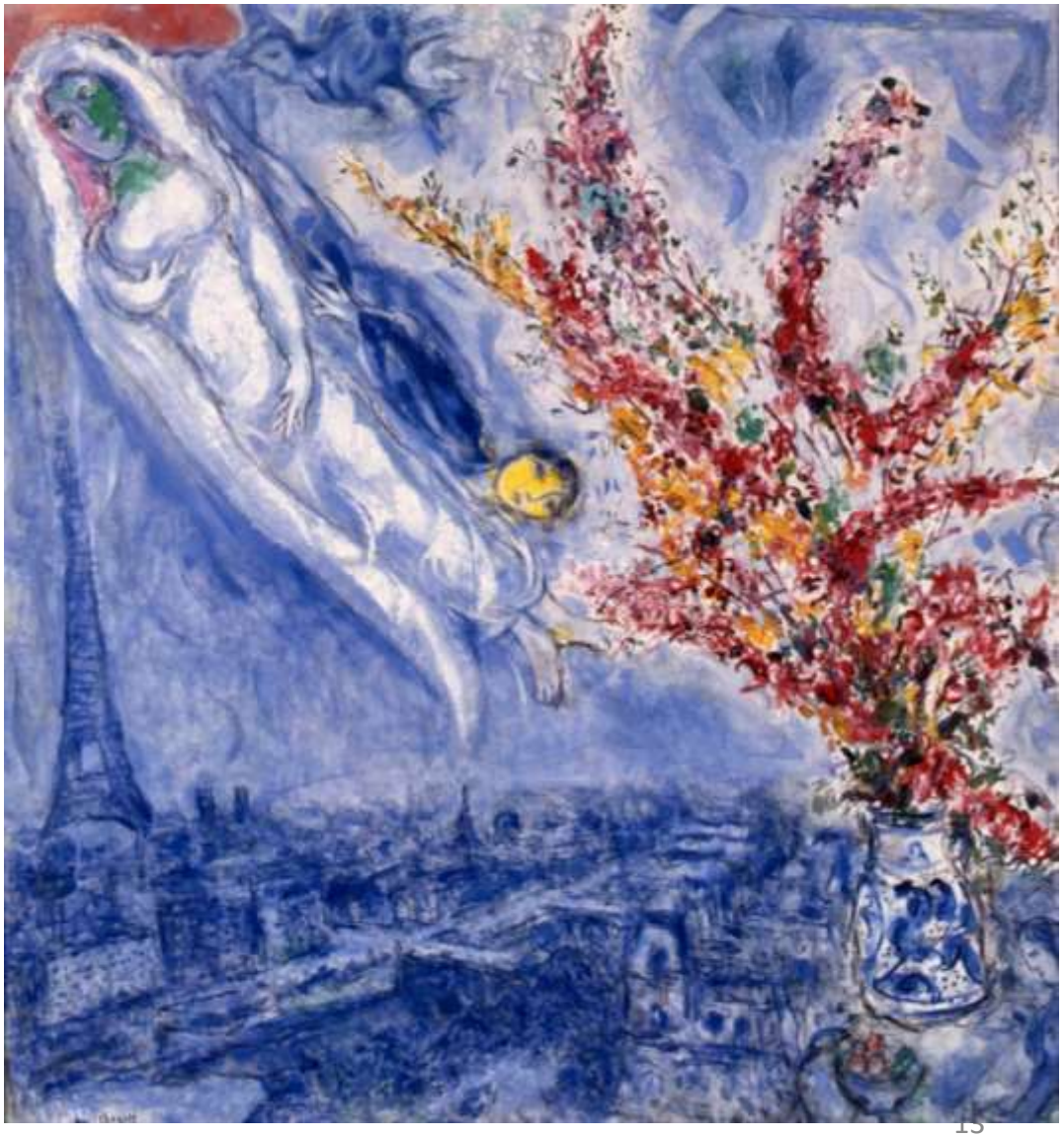
横山大観《秋思》1898年

第１回院展出品作。
長く行方不明であったが、近年、
札幌の個人宅の蔵から発見。
Ｒ２年度、当館へ寄贈。

エコール・ド・パリ

シャガール
《パリの空に花》
1967年

北海道美術品取得基金
を初めて活用して購入



ガラス工芸

ティファニィ
《ランプ・きばなふじ》
1900-10年頃

現代の美術

ライリー
《アレストⅠ》
1965年

その他のコレクション

ヨーロッパ版画や、篤志家からの寄贈コレクションなど　794点

【ヨーロッパ版画】
デューラー《小受難》1509-11年

【高橋博信コレクション】
歌川国貞《星の霜 当世風俗(蚊帳美人)》

【江上壽幸コレクション】
箱館焼《染付湯呑茶碗・
唐太之内ヲチョボ口》
1860（万延元）年

【友田多喜雄コレクション】
ルオー《ミセレーレ》
1922～27年

1　北海道立近代美術館の概要

(5) 展覧会

所蔵品展（近美コレクション）及び特別展を開催
通算入場者数：１，２００万６，５８７人（2021年9月末現在）

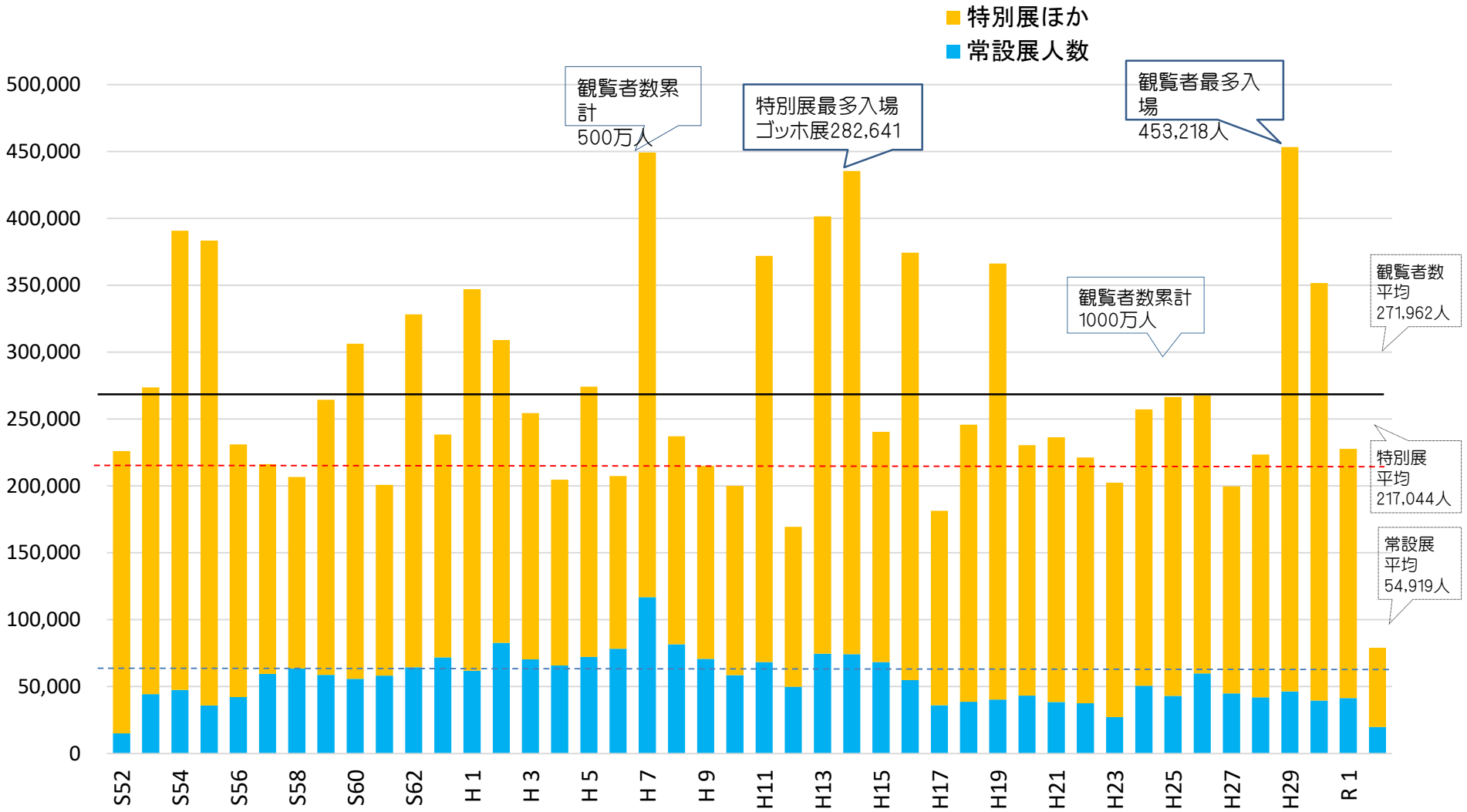
【これまで開催した主な特別展】※観覧者数ランキング上位

順位	展覧会名	年度	観覧者数	１日平均	最高人数	開催方法
1	ゴッホ展	14	282,641人	6,281人	12,951人	実行委員会
2	エジプト展	13	200,271人	3,179人	8,031人	実行委員会
3	ゴッホ展 巡りゆく日本の夢	29	199,334人	4,530人	8,724人	実行委員会

※他にも、ルノワール、ピカソ、エミール・ガレ、東山魁夷、棟方志功、弘法大師と高野山、エルミタージュ美術館、ブリヂストン美術館など、多彩な特別展を開催

1　北海道立近代美術館の概要

常設展と特別展の観覧者数の推移



1　北海道立近代美術館の概要

(5)展覧会

【北海道の美術を検証】

○「道産子シリーズ」
神田日勝の世界（昭和52年度）、片岡球子展（昭和53年度）、
蠣崎波響展（昭和54年度）など。

○アイヌ文様の美（平成18年度）など

○札幌国際芸術祭（令和２年度。コロナ禍により中止）など

【北海道の美術、世界のガラスの“今”を紹介】

○北海道現代美術展、北海道の美術展、北海道・今日の美術展
（昭和52～平成８年度）など

○世界現代ガラス展、The Glass Skin、遠慮のないガラス
（昭和57～平成14年度）

1　北海道立近代美術館の概要

(6)教育普及活動

【解説活動等】（通年）

- **ミュージアム・トーク**（日曜　午後２時～）
- **子ども鑑賞ツアー**（月１回程度開催）
- **夏休み、冬休みのワークショップ**（左写真。2020年）
- **北海道リモート・ミュージアム**（随時制作。YouTubeにて配信）

※　その他、ワークシート、ギャラリーツアー、アート・レファレンス・サービス等

1　北海道立近代美術館の概要

【主催事業】（適時）

■　**移動美術館**　（左写真：木古内町、2020年）

■　**出張アート教室**　（右写真：伊達市立星の丘中学校、2018年）

【連携・協力事業】（適時）

■　北海道美術館協力会、学校教育、知事公館等との連携・協力事業
（「美術講座」「学芸員インターンシップ」「ぐるっと三館鑑賞ツアー」等）

1　北海道立美術館の概要

私たちが目指すこと

○1977年7月オープン。地域性と国際性を持つ総合的近代美術館。

○40年以上を経た今日、社会は大きく変化。

○変化に歩を合わせつつ、誰もが心ゆたかにアートに触れられる、憩いと学びの場として、さらなる進展を目指す。

私たちが取り組むこと

(1) ここにしかないホンモノを：収集と保管

(2) 多様な美との出会いを提供：展示と発信

(3) アートに向かって開かれた、広く、やさしい入口：教育プログラム

(4) 価値を発見し、地域に還元する：調査研究

資料１－２

北海道立三岸好太郎美術館

mima
北海道立三岸好太郎美術館

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

（1）沿革

1967（ 昭和42）年5月　三岸節子ら４名の遺族から、
好太郎遺作220点が北海道に寄贈される

9月　北海道立美術館（三岸好太郎記念室）開館
※北1西5、旧・北海道庁立図書館、現・北菓楼札幌本館

1977（昭和52）年 6月　北海道立三岸好太郎美術館と改称、開館
※全国に先駆けて開館した個人美術館のひとつ。

1983（昭和58）年 7月　現在地に北海道立三岸好太郎美術館として
新築開館。好太郎のアトリエをイメージ

2018（平成30）年 2月　リニューアルオープン

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

(2) 施設の概要

基本設計　（株）北海道岡田新一設計事務所

総工事費　6億5,772万円

敷地面積　1947.54㎡

延床面積　1247.50㎡

建築面積　639.17㎡

構造概要　鉄筋コンクリート造（地上2階、地下１階、高さ10m）

(3) 管理運営

管理運営　直営（所管：北海道教育委員会）

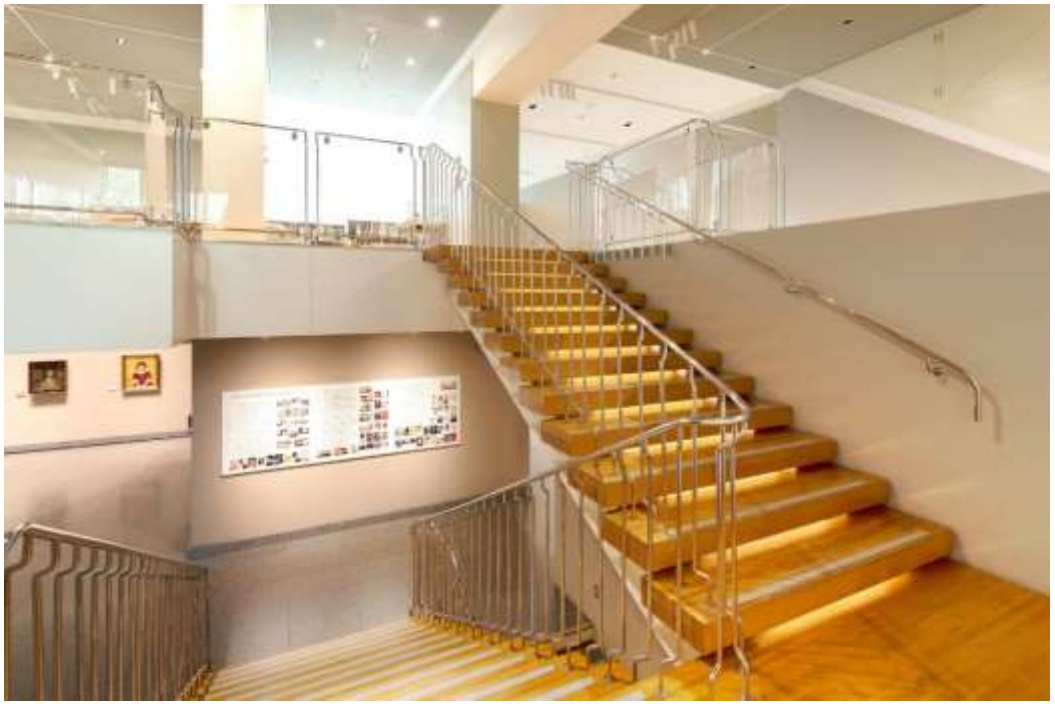
職員数　6名（館長、副館長、主査、学芸員、非常勤2名）

予算　令和3年度　2,400万円　（維持管理費1,300万円　事業費1,100万円）

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

Massage of
Impression by
Meeting
Art

いつも新しい。



mima
北海道立三岸好太郎美術館

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

展示室1室

展示室2室

展示室3室

2階へ

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

展示室６室

展示室７室

展示室７室

展示室７室

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

展示室４室

展示室５室

展示室６室

展示室７室

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

毎日絶景!

MUSEUM SHOP & CAFÉ きねずみ

人気の
オリジナルグッズ

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

（4）収蔵品

※2021年10月現在

三岸好太郎作品　258点（油彩88点、水彩・素描160点、版画10点）

《道化》1930-31

《のんびり貝》1934

※受託作品5点、関連資料53点

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

三岸好太郎とは

1903年、札幌に生まれ、東京で活躍。

独学ながら画友に恵まれ、

近代洋画史に大きな足跡をのこした画家。

31歳で旅行先の名古屋で急逝。

妻の節子らが、好太郎の遺作220点を北海道に寄贈し、

1967年北海道立美術館（三岸好太郎記念室）が開館。

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

1903年、札幌生まれ。

小学校時代は自称悪童。

母親教育熱心。
札幌第一中学校（南高）卒業。

画家を志して18才で上京。

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

独学ながら
またたくまに画壇デビュー。
アンリ・ルソーに憧れ
初期は、素朴派風の絵を描く。

《二人人物》1923頃

岸田劉生にも憧れる。

《赤い肩かけの婦人像》1924

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

同窓生の支援を受けながら、

画友にも恵まれた人。

1931年、 独立美術協会夏季講習会

妻は、同じく画家三岸節子。

1932年、札幌のおでんやにて

1950年頃、画室の三岸節子

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

ジョルジュ・ルオーに憧れ、

《道化》1930－31

シュルレアリスムの影響を受けながら、

《のんびり貝》1934

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

蝶と貝殻をモチーフにした
ロマンティシズムあふれる
シリーズを描くも、

《飛ぶ蝶》1934

1934年、7月1日、
旅先の名古屋で急逝。
享年31才。

《女の顔（絶筆）》1934

1　三岸好太郎美術館の生涯と画業

好太郎は、バウハウス建築に傾倒。
建築家・山脇巌に設計を依頼し、
新アトリエの建築にとりかかるが、
完成は、好太郎の死の３ヶ月後であった。

三岸アトリエ外観　1934

三岸アトリエ内観　1934

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

（5）展覧会

毎年、特別展１回、所蔵品展３～４回開催。

■これまでに開催した主な特別展

1992年6月27日～8月6日	「三岸好太郎と三岸節子展」	5,748人
1999年10月2日～11月21日	「三岸好太郎・節子展」	6,676人
2003年4月18日～5月25日	「生誕100年記念　三岸好太郎展」 （道立近美・三岸美２会場で開催）	11,334人
2005年9月17日～10月26日	「生誕100年記念　三岸節子展」	8,656人
2013年9月14日～11月17日	「生誕110年　三岸好太郎展」	3,381人
2017年9月2日～10月1日	「開館50周年記念 大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」	2,995人
2021年6月26日～9月1日	「貝殻旅行－三岸好太郎・節子展－」	6,269人

1　北海道立三岸好太郎美術館の概要

（6）教育普及活動

■三岸好太郎の代表作《オーケストラ》にちなみ、
展示室で音楽会を開催しています。

※昨年からコロナのため中止

2019年 コンサート風景

■三岸好太郎美術館に関連した絵本を通じて、
子どもから大人まで楽しめる展覧会や
企画を開催しています。

2020年　スポット展示《赤い服の少女》が絵本になった！

２　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

展覧会の実施状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初	近美コレクション 展示室A		4/18 6/21 わたしと絵のあいだに ひと・ヒト・人 なんちゃってカエル名画展 新収蔵品展		7/4 9/6 山川草木 美は自然に宿る ディマシオ美術館コレクション		9/19 11/8 ヴィジュアル・ガストロノミー ディマシオ美術館コレクション			12/19 2/14 札幌国際芸術祭2020 **【中止】**			2/27 4/4 池田良二展 一原有徳展 ふれるかたち
	特別展 展示室B		4/25 6/21 キスリング展		7/4 9/6 古代エジプト展 **【中止】**		9/19 11/8 神田日勝 －大地への筆触－		11/21 1/17 諸星大二郎展		2/2-14 日本の美		2/27 4/4 猫まみれ展 MAX
変更	近美コレクション 展示室A		2/29 5/25 **休　館**	**5/26 6/28** わたしと絵のあいだに ひと・ヒト・人 なんちゃってカエル名画展 新収蔵品展	**全館近美コレクション** 7/4 9/6 **わたしと絵のあいだに ひと・ヒト・人** ディマシオ美術館コレクション		9/19 11/8 ヴィジュアル・ガストロノミー ディマシオ美術館コレクション		**11/21**		**2/14**		2/27 4/4 池田良二展 一原有徳展 **日本のガラス**
	特別展 展示室B			**5/26 6/28** キスリング展	**7/11** 9/6 山川草木 美は自然に宿る **なんちゃってカエル名画展**		9/19 11/8 神田日勝 －大地への筆触－		11/21 1/17 諸星大二郎展				2/27 4/4 猫まみれ展 MAX

日本の美

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

展覧会の実施状況

近美コレクション（常設展）

	展覧会名	開催期間	日数	実施状況 観覧者数	実施状況 一日当たり観覧者数
第Ⅰ期	わたしと絵のあいだに/ひと・ヒト・人/なんちゃってカエル名画展	令和2年5月26日（土）～ 6月28日（日）	30	2, 605	86
第Ⅱ期	山川草木 アートギャラリー北海道「太陽の森　ディマシオ美術館コレクション」 わたしと絵のあいだに/ひと・ヒト・人/なんちゃってカエル名画展	令和2年7月4日（土）～　9月6日（日）	101	11, 966	118
第Ⅲ期	ヴィジュアル・ガストロノミー アートギャラリー北海道「太陽の森　ディマシオ美術館コレクション」	令和2年9月19日（土）～11月8日（日）			
第Ⅳ期	日本の美	令和2年11月21日（土）～令和3年2月14日（日）	68	3, 726	54
第Ⅴ期	「池田良二展」/「一原有徳展」/日本のガラス－江戸から現代まで－	令和3年2月27日（土）～ 4月4日（日）	28	1, 546	55
計			227	19, 843	87

R1
161人

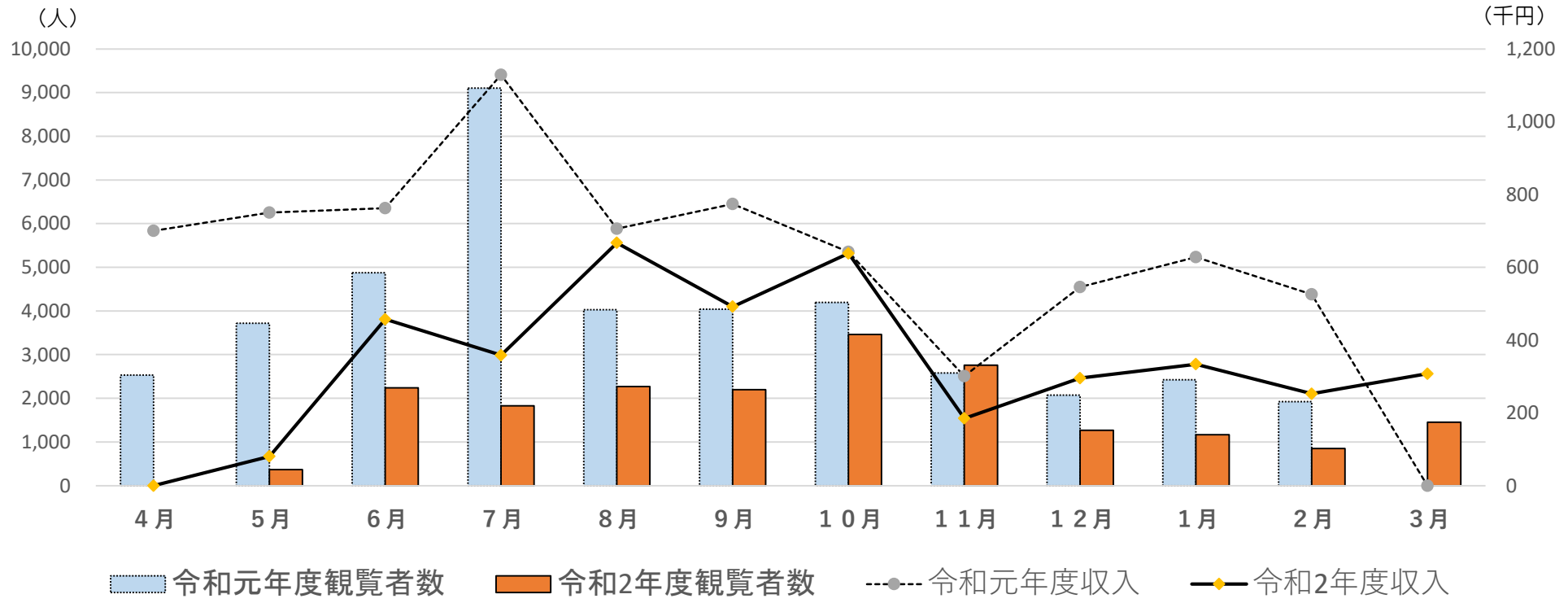
特別展

展覧会名	開催期間	日数	実施状況 観覧者数	実施状況 一日当たり観覧者数
キスリング展 エコール・ド・パリの巨匠	令和2年5月26日（土）～ 6月28日（日）	30	15, 608	520
古代エジプト展　<中止> ライデン国立古代博物館所蔵	※予定していた期間 令和2年7月4日（土）～ 9月6日（日）			
没後50年　神田日勝　大地への筆触	令和2年9月19日（土）～11月8日（日）	45	27, 929	620
デビュー50周年記念　諸星大二郎展　異界への扉	令和2年11月21日（土）～令和3年1月17日（日）	44	3, 807	86
札幌国際芸術際２０２０　＜中止＞	※予定していた期間 令和2年12月19日（土）～令和3年2月14日（日）			
藤沢市所蔵　招き猫亭コレクション 猫まみれ展ＭＡＸ	令和3年2月27日（土）～令和3年4月4日（日）	28	11, 848	423
計		147	59, 192	402

R1
921人

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

近美コレクション（常設展）の観覧者数と収入



	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
令和元年度観覧者数	2,531	3,718	4,874	9,101	4,031	4,043	4,195	2,578	2,073	2,425	1,925	－	41,494
令和２年度観覧者数	－	364	2,241	1,825	2,268	2,200	3,459	2,758	1,265	1,164	849	1,450	19,843
令和元年度収入	700,200	750,550	762,740	1,128,650	705,990	773,660	642,600	300,750	545,360	627,970	525,640	0	7,464,110
令和２年度収入	0	80,180	457,250	358,370	667,220	491,930	638,050	184,770	295,240	333,770	252,340	307,536	4,066,656

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

A　優れた作品の収集と保管　評価：B

○コレクションの活用状況

・近美コレクション（所蔵品を活用）　令和元年度3回（３０６点）→5回（４２５点）

⇛次年度も４期の実施

○コレクションの充実度

・購入　3年ぶりに美術品取得基金を活用　岩橋英遠「明治」

・寄贈　横山大観「秋思」ほか265点

○保管状況の適切さ

・収蔵庫内や荷解室等の害虫調査結果による対策実施

・所蔵作品の絵画2点、野外彫刻4点の修復

⇛施設の老朽化の対応策等を検討

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

B　多彩で特色ある展示活動の充実　評価：C

○常設展示の充実度

・人間、自然、食文化、日本の伝統美、北海道の版画家、日本のガラスなど、さまざまなテーマにより当館コレクションを紹介。

・「日本の美」展における浮世絵の親しみやすい作品解説が好評。

⇛企画性の高い、観覧者の興味をひく展覧会を今後も行っていく。

○特別展示の充実度

・「キスリング」展の会期短縮、「古代エジプト」展等の中止による観覧者数の減少

・「神田日勝」展及び「諸星大二郎展」は北海道内外の美術館と連携し、調査研究成果を発揮でき、全国で巡回が行われた。

○入館者の拡充

・近美コレクションの北一条通り大型フェンス看板設置、TVCM

・「諸星大二郎展」でのキャラクター人気投票等、展覧会参加の楽しみを展開

⇛今後も積極的な広報に努める。

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

C　豊かな人間性を育む学習の場と美術情報の提供　**評価：C**

○教育普及事業の充実度

・コロナ感染防止のため、実施数・参加者数が減少

⇛感染防止対策上の実施方法を工夫

○美術情報提供の充実度

・リモート・ミュージアムの実施

コンテンツ　　(　)は再生回数R3.9.30現在

[R2.5～]

1. キスリング展 (2,094)
2. 近美コレクション「ひと・ヒト・人」(1,360)
3. なんちゃってカエル名画展 (1,339)
4. アートギャラリー北海道「ディマシオ美術館コレクション展」(657)
5. 子ども鑑賞ツアー関連企画「名画探偵物語 メーガの証 episode.1」(1,088)
6. 子ども鑑賞ツアー関連企画「名画探偵物語 メーガの証 episode.2」(652)
7. キンビの長い1日　北海道立近代美術館 (870)

[R3.4～]

8. へそまがり日本美術展を楽しむ！「名探偵物語 へそまがりの証 前編」(355)
9. へそまがり日本美術展を楽しむ！「名探偵物語 へそまがりの証 後編」(200)

・SNS上で展示作品の解説

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

D　活動の場となる調査・研究の推進　評価：C

○調査研究の充実度

・「諸星大二郎展」は他館学芸員との協同研究の成果であり、美術館連絡協議会の最高賞「美連協大賞」を受賞。

E　地域文化の振興　評価：C

○地域の関係機関との連携状況

コロナ感染防止のため、活動が停滞

○学校との連携の状況

・コロナ感染防止のため、活動が停滞

・活用掘り起こしのため、学校へPRリーフレットを配付

2　令和２年度事業実施報告及び美術館評価　（近代美術館）

F　良好な滞在空間の提供　評価：C

○付帯施設の充実度

・レストランの閉店(R2.6.28)と新たな出店(R3.2.27)

○館のホスピタリティ

・英文による作家解説の増　・Wi-Fi環境の充実

○施設環境の保持

・施設・設備の速やかな修繕

・快適環境の対応（トイレドア、洗面台レバー、傘立て等）

○新型コロナウイルス感染症対策

・非接触型体温計による検温、マスク着用確認、手指のアルコール消毒液の設置

・入館者の緊急時連絡先の把握、コロナ通知アプリの周知

・受付及び展示室内に立ち位置の表示（2m程度）　※現在は1～２ｍ

・展示室の混雑時の入場制限(基本150人)　※現在は200人

・受付等の飛沫防止シールド、休憩用椅子等の使用制限など、間隔の確保

・手が触れる箇所の定期的な清掃、空調による外気取り入れ・換気

・スタッフの検温等体調のチェック、マスクの着用

・常設展チケット販売時のキャッシュレス化（R3.3.18～）

3　令和３年度運営計画　（近代美術館）

① 令和３年度の主な取組

A　優れた作品の収集と保管

○　美術品取得基金の活用の取組
○　野外彫刻の修復〔2基〕
○　作品の額のガラスを、低反射タイプに順次更新（新規）

B　多彩で特色ある展示活動の充実

※　展覧会の内容については別途説明
○　英語の解説パネルの設置（新規）
○　近美コレクションをテレビCMなどで広告（新規）
○　移動美術館の開催　「天塩町」、「清水町」→「置戸町」に変更

C　豊かな人間性を育む学習の場と美術情報の提供

○　リモート・ミュージアム（動画コンテンツ）の作成・配信
○　館の魅力が伝わり、利便性を重視したホームページのリニューアル
　〔令和3年7月～〕（新規）
○　全収蔵作品のデータベース公開（新規）

3　令和３年度運営計画　（近代美術館）

① 令和３年度の主な取組

D　活動の場となる調査・研究の推進

- ○　コレクション及び今後の展覧会等に関連した調査・研究とその成果の地域社会への還元
- ○　近代美術館リニューアルに関して、博物館学的視点からの調査・研究（新規）

E　地域文化の振興

- ○　北海道美術館協力会、美術館ボランティアと連携した教育普及事業の実施
- ○　学校に対して、自主研修など美術館の活用や鑑賞支援ツールの活用の周知強化
- ○　「アートギャラリー北海道」参加館のコレクション紹介や広報の相互協力

F　良好な滞在空間の提供

- ○　適切なコロナウイルス感染症対策の実施
- ○　キャッシュレスサービスの導入（新規）
- ○　新規オープンしたカフェと協働した取組を検討（新規）

3　令和３年度運営計画　（近代美術館）

② 令和３年度展覧会事業

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

休止5月1日(土)～7月4日(日)

近美コレクション　展示室A

1階

4月17日(土)　～7月4日(日)
[68日間]
コレクション・ストーリーズ
北海道の美術
新収蔵品展
～5月23日(日)

7月17日(土)
～9月1日(水)
[40日間]
コレクション・ストーリーズ
エコール・ド・パリ

9月15日(水)
～11月7日(日)
[48日間]
コレクション・ストーリーズ
日本近代の美術

11月17日(水)
[101日間]
コレクション・ストーリーズ
ヨーロッパの版画
オプ・アート

1/24
-2/7
休館

～4月3日(日)

2階

コレクション・ストーリーズ
現代ガラス

三岸好太郎
師、友、同士とともに

アートギャラリー北海道
道銀芸術文化奨励賞
受賞作家展

コレクション・ストーリーズ
アール・ヌーヴォー、アール・デコのガラス

この１点を見てほしい

山本正年
〈虜〉

ハイム・スーチン
〈祈る男〉

キース・ヴァン・ドンゲン
〈アガーテ・ヴェグリワ・グラヴェスタインの肖像〉

本間紹夫
〈室内〉

深井克美
〈2時37分〉

吉川霊華
〈太上老君〉

特別展　展示室B

[実行委員会展] Tvh
日本浮世絵博物館秘蔵
国貞　広重　国芳コレクション
絵師たちが見た江戸の楽しみ
4月17日(土)
～6月20日(日)
[48日間]

[貸館]
小原道城展

[実行委員会展]
道新
へそまがり日本美術
禅画からヘタウマまで
7月17日(土)
～9月1日(水)
[40日間]

[貸館] 道新
御大典記念
よみがえる正倉院宝物
再現模造にみる天平の技
9月15日(土)
～11月7日(日)
[48日間]

[貸館] HBC
HBC北海道放送
創立70周年記念
富野由悠季の世界
11月17日(水)
～1月23日(日)
[54日間]

[道単]
羽生輝展
2月5日(土)
～3月21日(日)
[39日間]

[貸館]
山口南艸とわか葉会門流展

休止5月18日(火)～6月20日(日)

羽生輝展／釧路芸術館
10月9日(土) ～12月8日(水)
[53日間]

3　令和３年度運営計画　（近代美術館）

展覧会の実施状況

近美コレクション（常設展）

展覧会名		開催期間	日数	実施状況 観覧者数	実施状況 一日当たり観覧者数
第Ⅰ期	コレクション・ストーリーズ**北海道の美術　現代ガラス／新収蔵品展**	令和3年 4月17日（土）～ 4月30日（金） ※予定していた期間～7月 4日（日）	12	1, 026	85
第Ⅱ期	コレクション・ストーリーズ**エコール・ド・パリ／三岸好太郎**	令和3年 7月17日（土）～ 9月 1日（水）	40	5, 380	134
第Ⅲ期	コレクション・ストーリーズ**日本近代の美術／ アートギャラリー北海道　道銀芸術文化奨励賞受賞作家展**	令和3年 9月15日（水）～11月17日（日）	48		
第Ⅳ期	コレクション・ストーリーズ**ヨーロッパの版画　オプ・アート アール・ヌーヴォー、アール・デコのガラス**	令和3年11月17日（水）～令和4年1月23日（日） 令和4年 2月 8日（火）～ 4月３日（日）	101		
計					

R1(4-7月)
217人

特別展

展覧会名	開催期間	日数	実施状況 観覧者数	実施状況 一日当たり観覧者数
国貞　広重　国芳コレクション	令和3年 4月17日（土）～ 5月16日（日） ※予定していた期間～6月20日（日）	24	5, 824	243
小原道城展	令和3年 6月26日（土）～ 7月 4日（日）	8	4, 342	543
へそまがり日本美術	令和3年 7月17日（土）～ 9月 1日（水）	40	15, 873	397
よみがえる正倉院宝物	令和3年 9月15日（水）～11月 7日（日）	48		
富野由悠季の世界	令和3年11月17日（水）～令和4年 1月23日（日）	54		
羽生輝展	令和4年 2月 5日（土）～ 3月21日（日）	39		
山口南艸とわか葉会門流展	令和4年 3月26日（土）～ 4月 3日（日）	8		
計				

R1(4-7月)
1,320人

3　令和３年度運営計画　（近代美術館）

③ 令和３年度の予算状況

支　出　（千円）

項　目			金額	備考
維持管理費			269,935	給与費除く
事業費	展覧会	近美コレクション	12.275	AGH含む
		特別展（道単）	9,453	
		特別展（実行委員会）	4,000	
	教育普及		457	親子ふれあい含む
	移動美術館		4,898	
	調査研究		406	
	収蔵作品修復		6,385	
	その他		3,053	
	小計		39,633	
計			310,839	

収　入　（千円）

項　目	金額	備考
観覧料(近コレ・道単)	15,730	
貸館	12,472	
その他	3,380	
収入計	31,582	
一般財源（道費）	279,257	
計	310,839	

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

資料２－２

展覧会の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初	4/4－12 子どもと楽しむmima	4/24－7/5 変幻する詩情の花 ■同時開催／ AGH事業 太陽の森 ディマシオ美術館コレクション		7/16 －8/30 節子がつづる好太郎 ■同時開催／ AGH事業 太陽の森 ディマシオ美術館 コレクション		9/11 －11/29 ロマンティストの札幌 ー好太郎の原点 ■同時開催／ AGH事業 mima-no-me ＃みまのめ　〈VOL. 6〉			12/19 －2/14 特別展 札幌国際芸術際2020		3/4－3/30 エキゾティック・イメージ ー上海から道化へ 次年度も継続	
変更	休館	4/1－12 子どもと楽しむmima	4/24 －5/25 休館	5/26 －7/5 変幻する詩情の花 ■同時開催／ AGH事業 太陽の森 ディマシオ美術館コレクション	7/16 －8/30 節子がつづる好太郎 ■同時開催／ AGH事業 太陽の森 ディマシオ美術館 コレクション	9/11 －11/29 ロマンティストの札幌 ー好太郎の原点 ■同時開催／ AGH事業 mima-no-me ＃みまのめ　〈VOL. 6〉			12/19 －2/14 エキゾティック・イメージ ー上海から道化へ 前期 ■スポット展示 《赤い服の少女》が絵本になった！		3/4－3/30 エキゾティック・イメージ ー上海から道化へ 後期 ■スポット展示《赤い服の少女》が絵本になった！ 次年度も継続	

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

展覧会の実施状況

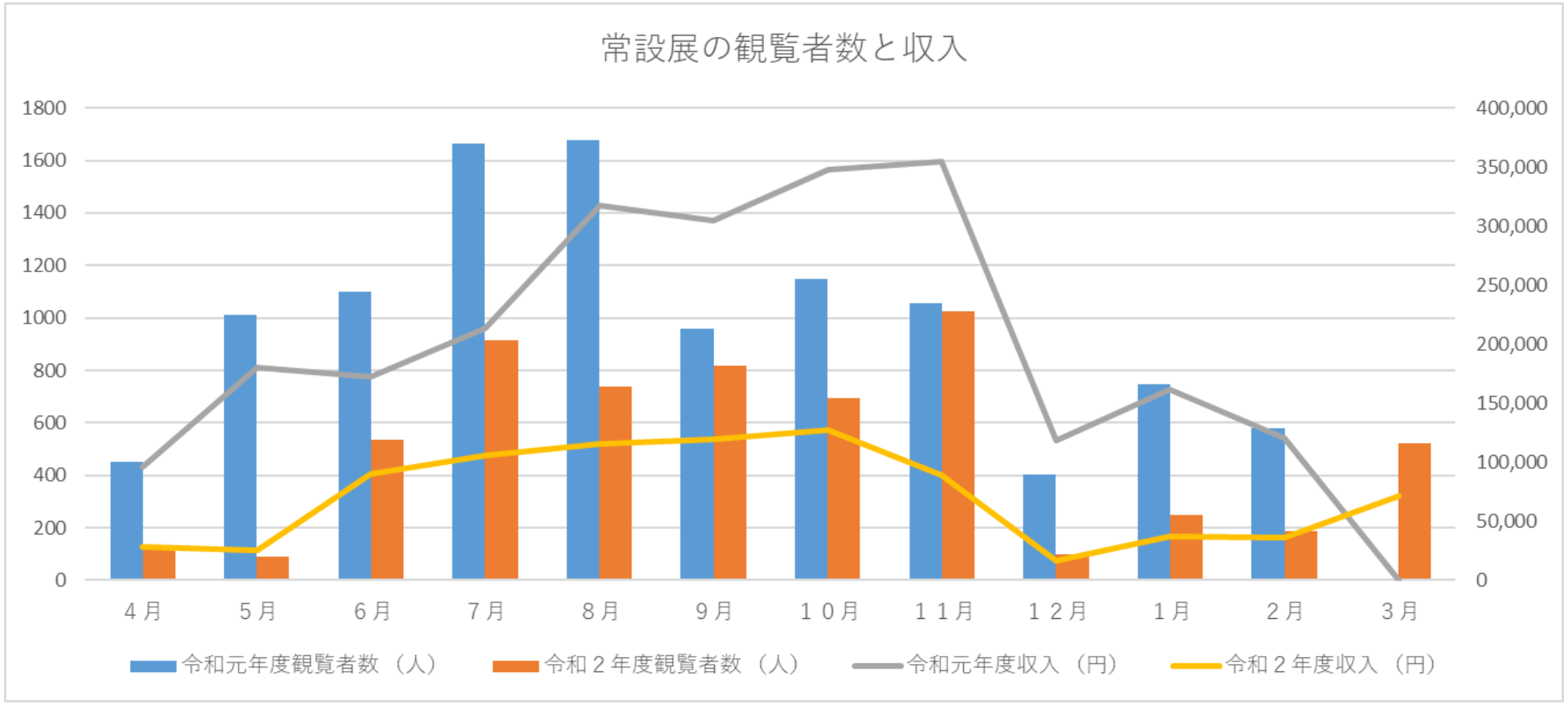
所蔵品展

展覧会名		開催期間	日数	観覧者数	
				人数計	1日当たり
第１期	子どもと楽しむ**mima**	令和2年4月1日（水） ～12日（日）	11日	135人	12人
第２期	変幻する詩情の花 ■アートギャラリー北海道 太陽の森　ディマシオ美術館コレクション	令和2年5月26日（火）～7月5日（日）	36日	923人	26人
第３期	節子がつづる好太郎 ■アートギャラリー北海道 太陽の森　ディマシオ美術館コレクション	令和2年7月16日（木)～ 8月30日（日）	40日	1,355人	34人
第４期	ロマンティストの札幌　－好太郎の原点 ■アートギャラリー北海道事業 mima-no-me ＃みまのめ　〈VOL. 6〉	令和2年9月11日（金）～ 11月29日（日）	70日	2,538人	36人
第５期	エキゾチック・イメージ　－上海から道化へ ■スポット展示 「《赤い服の少女》が絵本になった！」	前期 ：令和2年12月19日(土)～令和3年 2月14日（日） 後期： 令和3年3月4日(木)～ 3月30日（火）	67日	1,052人	16人
計			224日	6,003人	27人

特別展

展覧会名	開催期間	日数	観覧者数	
			人数計	1日当たり
札幌国際芸術祭２０２０〈中止〉	※予定していた期間 令和２年１２月１９日（土）～令和3年２月１４日（日）	44		
計		44日		

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）



項目	単位	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
令和元年度観覧者数	（人）	450	1,013	1,098	1,663	1,679	958	1,148	1,057	405	749	581	-	10,801
令和２年度観覧者数	（人）	135	88	536	915	739	818	695	1,025	98	247	185	522	6,003
令和元年度収入	（円）	95,870	180,200	172,530	213,570	317,870	304,590	347,870	354,350	118,940	162,080	120,890	-	2,388,760
令和２年度収入	（円）	28,290	25,080	89,720	105,410	115,390	119,540	127,450	88,910	16,510	37,310	35,970	71,789	861,369

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

美術館評価

【基本的運営方針】　A 優れた作品の収集と保管　　評価 B

コレクションの活用状況

所蔵品点数262点（寄託含む）に対し、所蔵品展1～5期で、341点(資料含む)ならびに、館外展示として三岸サテライト4点、移動美術館1点、知事室1点、「ルオーと日本」展への貸し出し5点を含め、計352点を活用し、ほぼ目標を達成することができた。

コレクションの充実度

三岸好太郎と親交があった本間紹夫の旧蔵資料で、好太郎の没後、来札した三岸節子が本間邸に立ち寄った際に描いた色紙1点を、資料として収集した。

保管状況の適切さ

館内の虫害対策や紫外線量の測定管理など、保管・展示環境の適正な維持に努めるとともに、昨年に引き続き、収蔵庫内の整理を行い、脆弱な登録資料については、中性紙による保存箱に分類整理し、保存環境を整えた。９点の作品の額に、低反射アクリル板を取り付けた。

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

美術館評価

【基本的運営方針】　B 多彩で特色ある展示活動の充実　　評価C

常設展示の充実度
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、観覧者数は半減したものの、満足度は目標を達成した。またリピート率もほぼ目標を達成し、令和元年度と比較しても、39％から48％と増加した。

特別展示の充実度
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当館を会場のひとつとして開催を予定していた札幌国際芸術祭が中止となったため、急遽、特別展の枠で所蔵品展を実施した。同時開催としてスポット展示「《赤い服の少女》」が絵本になった！」展を企画した。

入館者の拡充
新たな取り組みとして、絵本を通じて作品の魅力を紹介する小企画を実施。今年度は、≪赤い服の少女≫をテーマに新作絵本を制作し、原画とともに展示。好評を博した。

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

美術館評価

【基本的運営方針】　C 豊かな人間性を育む学習の場と美術情報の提供　　評価 D

教育普及事業の充実度

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する措置として、予定していた教育普及プログラムの実施をとりやめたため、実績値、達成率とも、大きく減じている。学校教育との連携授業は、三密を避けるなど、感染症対策を講じながら対応した。

美術情報提供の充実度

来館者数が大きく減じたことに従い、図書利用者の実数も減じることとなったが、満足度は維持した。ＳＮＳでの発信は、今後、強化する必要がある。

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

美術館評価

【基本的運営方針】　D 活動の基礎となる調査・研究の推進　　評価 B

調査･研究の充実度

三岸好太郎と交遊があった本間紹夫の調査研究を展覧会に活かすとともに、翌年開催予定の「三岸好太郎・節子展」の準備として、一宮市三岸節子記念美術館とともに作品調査、文献整備をすすめ、調査結果を共有した。北海道美術における学芸員の調査研究も継続し、書籍や新聞などに寄稿した。作品のデジタル撮影を行い二次資料の充実を図った。

【基本的運営方針】　E 地域文化の振興　　評価C

新型コロナウイルス感染防止の観点から、ボランティアの解説活動は、すべて休止となった。

学校との連携の状況

博物館実習の受け入れや、学校の団体観覧に際しては、解説会場を屋外や道立近代美術館の映像室にするなど、三密を避けながら、三岸好太郎について解説を行った。3月には、北海道教育大学と連携し、北海道教育大学付属釧路中学校とオンライン授業を行った。今後も、積極的に学校との連携を図っていきたい。

2　令和2年度事業実施報告および美術館評価（三岸好太郎美術館）

美術館評価

【基本的運営方針】　F 良好な滞在環境の提供　　評価 B

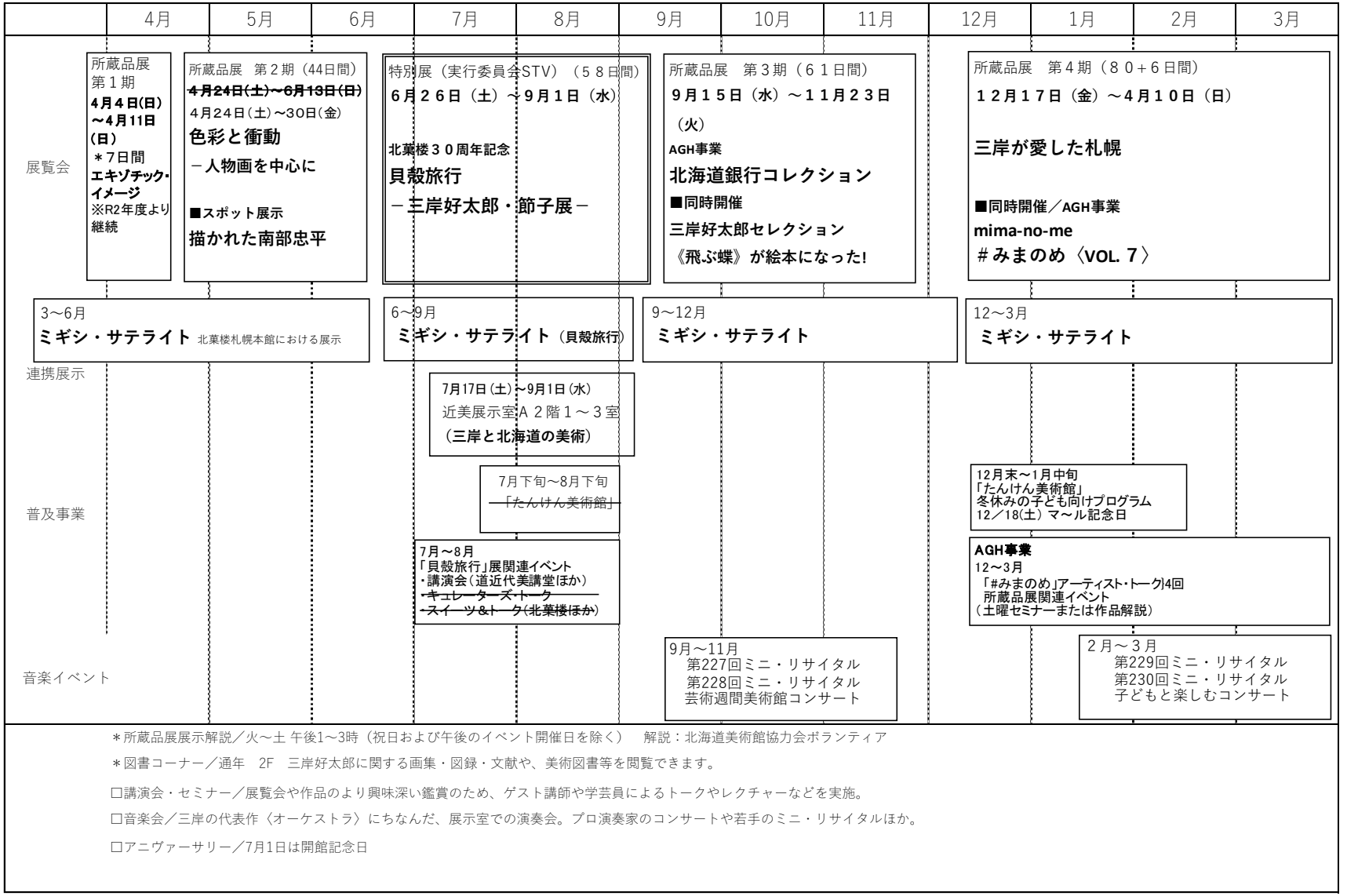
附帯施設の充実度
来館者数は減じたものの、満足度は高水準を保つことができた。

館のホスピタリティ
来館者に対し、感染予防措置の理解を求めることとなったが、苦情、混乱なく、
質の高い鑑賞空間の提供ができた。

施設環境の保持
来館者数は減じたものの、満足度は向上した。
当館のアプローチに設置している表示パネル、結界、玉砂利をリニューアルし、
安全性、清潔感と美観の向上に努めた。

3　令和3年度運営計画（三岸好太郎美術館）

令和3年度展覧会事業



＊所蔵品展展示解説／火～土 午後1～3時（祝日および午後のイベント開催日を除く）　解説：北海道美術館協力会ボランティア

＊図書コーナー／通年　2F　三岸好太郎に関する画集・図録・文献や、美術図書等を閲覧できます。

□講演会・セミナー／展覧会や作品のより興味深い鑑賞のため、ゲスト講師や学芸員によるトークやレクチャーなどを実施。

□音楽会／三岸の代表作〈オーケストラ〉にちなんだ、展示室での演奏会。プロ演奏家のコンサートや若手のミニ・リサイタルほか。

□アニヴァーサリー／7月1日は開館記念日

3　令和3年度運営計画（三岸好太郎美術館）

令和3年度展覧会事業

(1) 所蔵品展

展覧会名		内容	開催期間	日数	観覧者数	
					人数計	1日当たり
第1期	エキゾチック・イメージ －上海から道化へ（後期） ■スポット展示 「《赤い服の少女》が絵本になった！」	三岸の23歳での上海旅行はロマンティストとしての本質を目覚めさせ、「道化像」を生み出すきかけになりました。独自の表現を切りひらいた20歳代後半までに焦点をあて、変貌の軌跡を探ります。 ■当館人気作《赤い服の少女》をモチーフに「おばけのマール」シリーズで知られる中井令、けーたろうが新作絵本を制作。物語を通じて、作品の魅力を紹介。	4/4[日]～4/11[日]	7日	165人	24人
第2期	色彩と衝動―人物画を中心に ■同時開催 描かれた南部忠平	「赤色は激情、青色は冷徹、黄色は強靱なる意志力」・・・。三岸は色には感情に訴える強い力があると語っています。本展では人物画を中心に色と筆のタッチに注目しながら、作品の魅力に迫ります。 ■南部忠平（1904～1997）は、札幌出身でロサンゼルスオリンピックの三段跳金メダリスト。三岸が描いた南部の勇姿とともに、関連資料をご紹介します。	~~4/24[土]～6/13[日]~~ 4/24[土]～4/30[金]	6日	82人	14人
第3期	アートギャラリー北海道 北海道北海道銀行創立70周年 道銀文化財団創立30周年記念 北海道銀行コレクション ■三岸好太郎セレクション ■《飛ぶ蝶》が絵本になった！	設立当初からメセナ活動に尽力してきた北海道銀行。その有数のコレクションから、三岸好太郎とともに独立美術協会の創立を担った作家の優品をご紹介します。 ■スポット展示では、 三岸の代表作《飛ぶ蝶》をモチーフにした、絵本作家・すずきもももさんの世界を紹介します。	9/15[水]～11/23[火]	61日		
第４期	三岸が愛した札幌 ■アートギャラリー北海道 mima-no-me ＃みまのめ〈VOL．7〉	三岸が生まれ育った街・札幌。上京後も幾度となく訪れては画家仲間と交流し、移りゆく札幌の風景を描きました。昭和初期の札幌を映した9.5mmフィルム映像とともに、三岸のみつめた札幌を振り返ります。 ■北海道ゆかりの若い作家を紹介するシリーズ企画7回目。新鮮な感覚と多彩な表現に光をあてます。	12/17[金]～2022．３/30[火] （翌年度に継続～4/10[日]）	80日		
計				154日	247人	

(2) 特別展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	
				人数計	1日当たり
北菓楼30周年記念 貝殻旅行 ―三岸好太郎・節子展―	日本の近代洋画史上、最も有名な画家夫婦、三岸好太郎（札幌市生まれ／1903～1934）と三岸節子（愛知県生まれ／1905～1999）。二人が築いた鮮烈なる絵画世界を展覧します。	6/26[土]～9/1[水]	58日	6,269人	108人
計			58日	6,269人	108人

3　令和3年度運営計画（三岸好太郎美術館）

令和3年度の予算状況

支出　（千円）

項目			金額	備考
維持管理費			13,032	給与費除く
事業費	展覧会	常設展	7,546	AGH含む
		特別展（実行委員会）	2,000	
	教育普及		268	親子ふれあい含む
	調査研究		78	
	維持運営費		1,324	
	その他		200	
	小計		11,416	
計			24,448	

収入　（千円）

項目	金額
観覧料（常設展）	2,779
その他	4,947
収入計	7,726
一般財源（道費）	16,722
計	24,448